

ひなたの郷

文責 郡山市立日和田小学校長 高松宏光

夏休みの安全指導をお願いします

教育委員会より、市内児童生徒の交通事故が、昨年度の同時期より大きく増加しているとの通知がありました。夏休みに入り、子どもだけで過ごす時間が多くなります。「交通事故防止」をはじめ、「声かけ事案」「ゲリラ雷雨」等、学校でも指導を行っていますが、ご家庭でも改めてご指導ください。

交通事故防止

以下、三点についてご指導下さい。

- 飛び出しは絶対に行わないこと
- 道路の横断や交差点の通行の際は、「立ち止まる」「左右をよく見る」「車が止まっていることを確かめる」こと
- 自転車乗車時はヘルメットを着用すること

本校周辺の道路は大変狭くなっており、事故の危険が高くなっています。ご存知のとおり、登下校の際、事故防止のために、正門周辺での送迎は禁止とさせていただいております。ご自宅周辺の実態に並び、車に十分気を付けるよう、お子様へご指導ください。

不審者対策

本校の児童昇降口は、8時10分には完全施錠をしています。また、正門も締切としています。この時刻以降の来校者は、職員玄関のインターホンを押していただき、職員室でモニターを確認した後、入り口ドアの解錠を行うようになっていきます。夏休み中は、友達と約束して出かけることも多くなりますので、防犯ブザーの携帯や「110番の家」の確認の対策をお願いいたします。お子様が遊びに行く際、

【いつ】【だれと】【どこに】【何しに行くか】が分かるようにしておくことが重要です。

熱中症対策

学校生活の中では、WBGT(暑さ指数)計測機器を用いて確認し、校舎外での活動時間を短縮したり中止にしたりしています。水泳の授業でも、基準の数値を踏まえ、中止の判断をしてきました。夏休み中は、水筒等の携帯や気温に応じた冷感対策などをお願いいたします。

雷・大雨対応

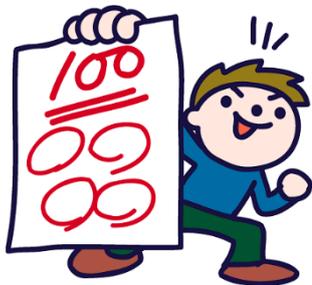
雷や大雨の予報がある場合、情報を確認し校舎外の活動や登下校への対応を行っています。雷に関しては、黒雲の動きや遠くでの雷鳴なども踏まえ、活動を即終了するなどの対応をとってきました。雷や大雨の際の対応についても、ぜひ話しておいてください。

【クリーン活動（愛校清掃）】から育つ《公德心》《公共心》

今学期の終わりに【クリーン活動】が行われました。海外の学校では、校舎の清掃などは専門のスタッフが行うところも多いといいます。日本では、清掃活動にも教育的な意義があると考え、子どもたち自ら行っています。学期末に行われる大掃除【クリーン活動】では、《物（校舎）》に対しても感謝の気持ちをもって接する心が育まれています。スポーツの国際大会などで、日本人の公德心や公共心がよく取り上げられますが、そうした素晴らしい姿勢は、こうした活動から培われているのだと思います。



オリジナルの問題集をつくろう



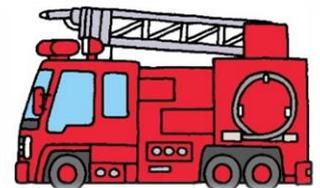
テストやプリント問題など、やり終わったものはどうしていますか？間違った問題こそが宝物です。切り取ってノートに貼っていくことをお勧めします。自分が苦手な問題が集まった、オリジナル問題集が完成するのです。その問題集を使う時は、別のノートや紙に解答を書くことで、問題集を繰り返し使えるようにします。これにより、難しかった問題を克服できるようになっていきます。

答えを見たり、教えてもらったりして「ああっ、分かった！」で終わってしまっ
てはいけません。「分かった！」を「できた!」にするまで繰り返し取り組むことが大切です。夏休みの課題も含め、どうしても分からないところは、休み明けに担任に聞くよう、アドバイスしてください。

4つの「車」にお世話にならないように

明日からいよいよ夏休み。4つの「車」にお世話にならないよう、ご家庭でもご指導ください。

4つの車とは「赤い車」「白い車」「白と黒の車」「(特徴のない)普通の車」です。「消防車」「救急車」「パトカー」、そして「不審者の車」です。



学校では、子どもたちが安全に楽しい夏休みを過ごせるよう、「夏休みの生活（プリント）」を基に指導しました。[どんなことをしてしまうと4つの車にお世話になってしまうか](#)、お子さんに考えさせてみてください。考えさせる声かけが、子どもたちの心に響きます。